

人口と世帯 (外国人含む)

人口 425,299人
 男 209,456人
 女 215,843人
 (前月より227人増)

世帯 185,721世帯
 (前月より485世帯増)
 (2012年4月1日現在)

発行・町田市 編集・政策経営部広報課
 〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
 市役所の代表電話042・722・3111
 発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



今号の紙面から

2面

パブリックコメント概要

- ①町田市地域防災計画(修正案)
- ②地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い町田市で制定または改正する条例案

6面

鶴見川源流祭

目標を達成するための具体的施策

市民活動の支援

市民の交通安全推進活動を支援するとともに、活動の連携・強化を図る施策

- ①町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会における交通安全推進活動
- ②子どもの見守り活動の推進

道路の管理・整備

交通安全施設の設置、道路の整備など、道路の改良を図る施策

- ①自転車レーンの設置 ②道路交通環境の整備 ③交通安全施設等の整備・補修 ④自転車対策の実施

交通安全の啓発

交通安全教室、交通安全キャンペーンの実施などを通じて、交通安全に対する意識の向上を図る施策

- ①スポーツ・文化活動団体と連携した交通安全PR活動 ②一般向け交通安全啓発の推進 ③TS(Traffic Safety)マーク普及活動 ④幼児・児童用自転車ヘルメット普及活動 ⑤子どもの交通安全確保 ⑥高齢者向け交通安全啓発活動の発展 ⑦高齢者の交通安全確保 ⑧自転車利用者向け交通安全啓発活動の発展 ⑨二輪車運転者向け交通安全啓発活動の向上 ⑩飲酒運転根絶活動の推進

市内の交通事故をより一層減少させるために、事故件数の削減目標値と重点課題を定め、交通安全推進活動に係わる市内の各機関・団体が協働して目標達成を目指す「町田

交通安全行動計画」を策定しました。市内の交通事故(人身事故)は、各機関・団体が行っている交通安全推進活動や、道路交通法の改正、自動車保

「町田市交通安全行動計画」を策定した
2016年の人身事故件数
30%削減を目標

交通安全課
 ☎724・1136
 ☎724・1146

有台数の減少などにより、2000年の3254件をピークに減少し、2010年は1693件となっています。その事故件数を今後さらに減らすには、各機関・団体が連携して、効果的に課題解決に取り組んでいく必要があります。この計画は、今後の取り組みの方向性を示し、連携体制の確立と強化を目指す町田市独自のものです。

計画の概要
 計画では、交通事故(人身事故)発生件数の各年ごとの数値削減目標を設定し、5年後の2016年には1180件(2010年の件数から30%削減)以下に減らすことを目標としています。そして市内の交通事故の傾向等を踏まえて、次の4つの重点課題を定めています。

- ①高齢者の交通事故抑制及び交通安全の確保
- ②子どもの交通安全の確保
- ③自転車の安全利用の促進
- ④二輪車の事故防止

「具体的な施策の展開」
 4つの重点課題に対応し、計画の目標を達成するための具体的な施策(上図)について、各機関・団体はそれぞれ実施主体、協働団体など役割を分担して実施していきます。

管理者、交通事業者、高齢者団体、幼稚園・小中学校PTA団体、町内会等で構成する「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」と「町田市交通安全行動計画庁内検討会」で検討しました。

「今後の取り組み方針」
 計画は、5年ごとに目標達成状況の確認や課題の抽出を行い改定します。また、「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」を年2回程度開催して、施策の取り組みや達成状況等を確認し、計画の実効性を高めます。

「まちだ正吉苑」が開設

特別養護老人ホーム待機者解消に向けた取り組みが進んでいます



まちだ正吉苑 (成瀬2105-1)

市では介護保険事業計画に基づき、2009年度から特別養護老人ホームの整備を推進しています。その結果、これまでに5施設が開設(1施設は増床)され、定員が444人増加しました。

このたび、6施設目となる「特別養護老人ホーム まちだ正吉苑」(定員90人、☎785・5551)が、成瀬に完成し、5月1日から利用が始まりました。

☎高齢者福祉課 ☎724・4048 FAX724・1190

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

「木造住宅の無料耐震診断のすすめ」
 「無料耐震診断」は、木造住宅の健康診断です。昭和56年5月31日以前に着

「木造住宅の無料耐震診断のすすめ」
 「無料耐震診断」は、木造住宅の健康診断です。昭和56年5月31日以前に着

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

「木造住宅耐震相談会のご案内」
 無料の木造住宅耐震相談会を右下表のとおり行います。

木造住宅耐震相談会日程表

期日	会場	時間	定員
5月20日(日)	小山市民センター	午後2時～4時(受け付けは1時30分から)	50人(申し込み順)
5月31日(木)	忠生市民センター		30人(申し込み順)
7月5日(木)	鶴川市民センター		50人(申し込み順)

※今年度は全10回開催する予定です。4回目以降の日程は今後の本紙等でお知らせします。

あなたの家族を守るために 住宅の耐震化を進めましょう

詳細は建物住宅対策課 ☎709・0579 FAX709・0580へお問い合わせください。



町田市のごみ収集車が被災地で活躍します



4月18日に市役所正面玄関前で行われた引き渡し式(写真左から、石阪市長、東京町田サルビアロータリークラブ会長 落合孝美氏)

町田市のごみ収集車(パッカー車)1台を、被災地の支援に尽力している東京町田サルビアロータリークラブを通じて被災地へ贈りました。

この収集車は、被災された宮城県の多賀城市、七ヶ浜町、利府町、松島町で構成される「宮城東部衛生処理組合」に4月20日に引き渡され、今後、復興に向けて活躍します。

☎3R推進課 ☎797・7111 FAX797・5325